



平成29年 4月 1日

米沢市議会議員 様

氏名 小久保 広信

平成28年度米沢市議会政務活動費収支報告書

平成28年度分の政務活動費の交付に係る収入及び支出について、米沢市議会議員への政務活動費の交付に関する条例第10条の規定により、当該政務活動費の支出に係る領収書等の証拠書類とともに次のとおり報告します。

1 活動の成果

視察は、10月31日（月）～11月2日（水）の日程で、石川県かほく市と小松市、富山県黒部市の3市を視察しました。その内容について報告いたします。

10月31日（月）のかほく市では、定住促進施策について、視察しました。

平成7年以降、横ばいだった人口は、平成18年をピークに減少傾向に転じました。人口減少の要因は、①出生者数が死亡者数を大幅に下回る自然動態の減少傾向が著しい。②社会動態は概ね横ばい傾向であるが、中核市である県都金沢市を中心とした近隣市町への人口流出です。しかし、金沢市を中心とした生活圏域を形成する他の近隣市町においては人口が増加傾向にありました。

生活環境の変化では、北陸最大級の店舗面積を有する大型商業施設の誘致（イオンモールかほく、敷地面積5万坪、130専門店―平成20年10月開業）により、若者の交流人口が拡大しました。さらに、北陸自動車道「金沢森本IC」～国道8号月浦IC～のと里山海道「白尾IC」のアクセス道路をはじめとする広域幹線道路整備に伴う金沢市への時間距離の短縮。（30分圏内）により金沢市への通勤圏内になりました。

そのため、定住促進事業の企画を立案しました。人口流出を抑制し転入の増加を図るに当たり、若者に注目されているこの時期に直接若者へ訴求する施策が必要として、平成22年度に「かほく市若者マイホーム取得奨励金」制度を創設しました。

その後も、「スポーツ『婚活』出会いサポート支援事業」の創設、「かほく市新婚さん住まい応援事業補助金」制度の創設、不妊治療費助成の拡充、不育治療費助成制度の創設、「子ども医療費助成」の拡充、「かほく市空き家バンク」の創設、「かほく市体験ツアー」、「かほく市木の家づくり奨励金」の継続実施、「ふるさと回帰フェア」への出店による情報発信、小学生のスクールバスエリアを拡充、観光写真コンクールの実施、観光振興事業の充実、保育サービスの充実、健康づくり運動普及事業、市民100日健康・体力づくり運動、かほく市子ども総合センター「おひさま」開設など、定住人口増加プロジェクトに位置づけた21事業のうち18事業について実施中であり、残りの3事業について実施の検討・調査を行っています。

その効果は、平成16年度の出生数290人でH28年4月1日現在の小学6年生（12歳）が354人で64人の増、同じくH17年度の出生数264人が小学5年生で323人の59人増、H18年度出生数288人が小学4年生で321人の33人増、H19年度出生数267人が小学3年生310人で43人増、H20年度出生数241人で小学2年生273人の32人増、H21年度出生数266人で小学1年生298人の32人増となっている。確実に若年層の転入者が増えています。

さらに、東洋経済新報社の全国住みよさランキング2016でかほく市は、全国813市区中で第7位、日経ビジネス（2016.1.25号）の働く世代が住みやすい都市ランキングでも、かほく市は全国813市区中で第4位になりました。

本市も、平成29年中には東北中央自動車道の米沢・福島間が開通し、福島への通勤も今まで以上に容易になることから、様々な定住促進施策の展開を図ることは喫緊の課題であると痛切に感じました。

11月1日（火）は、小松市の公衆無線LANサービスについて視察しました。

事業開始のきっかけは、北陸新幹線の開業（2023年には金沢～敦賀開業予定）で増加が見込まれるインバウンド観光客に向けて発想し、「魅力あるまち」にするために平成23年度から「小松市公衆無線LAN」整備を開始しました。

平成28年10月現在でFREESPOT方式が13カ所、小松市独自方式が11カ所あります。

行政用としては別システムでと考えていました。独自アプリは単独では難しいとの事でした。

避難所向けには、ノートPC1台を配備、ケーブルテレビ、NTT回線を使用している。回線の無いところはSIMを入れてパソコンでインターネット環境を整備しているとの事でした。

FREESPOT方式では、無線LAN機器メーカー・バッファローが中心となっている「FREESPOT 協議会」が運営しているものを利用しています。

自治体のほか、空港やサービスエリア、ホテルなど全国で導入されていました。無線の親機がほとんど家庭用と同じスペックのものから利用できるため、手軽に導入可能です。

ただし、電波の届く距離が比較的狭く、同時接続台数も10台程度と施設内での利用向きとのことでした。

小松市では、公会堂、図書館、JR小松駅構内の観光情報センターなどに設置していました。

小松市独自方式では、屋外や大規模施設など、比較的広い範囲をカバーした利用を目的に導入しています。無線の親機も、広範囲に電波が届く・屋外等での利用に耐える(風雨に耐える)・100台程度の同時接続台数可能なものを使用しています。

小松市では、安宅の関、航空プラザ、木場潟公園などに設置していました。

小松独自方式は、観光客向け一時的なものの家庭用ではない。一般利用を制限するために時間制限、アクセスログは警察の指摘により一定期間保存している。

回線は、NTTフレッツ回線と小松市の公共ネットワーク(専用回線の光ファイバー)コントローラーはNTTデータセンターからインターネットへ接続している。市庁舎に監視・管理用端末を設置している。この端末は庁内ネットワークと切り離している。庁内ネットも無線化を進めているとの事でした。

コントローラーはGonetネットワーク制御アプライアンス1,049,000円程度、プロバイダ料OCNフレッツ光で月1,296円、VPNワイド(親)月10800円、光回線使用料フレッツ光ネクスト集で月5400円、NTTフレッツ回線は、VPNワイド(子)月1800円、光回線使用料が月5400円、小松市公共ネットワークの親機GonetMB W1000が540,000円程度とのことでした。

PRの方法は、利用スポット周辺に看板やポスター、手順書などを掲示、施設内のテーブルなどにポップを配置—外国人向けに英語も併記、また、接続画面では、外国語標記への変更も可能としました。

FREESPOT 方式… 英語、韓国語、中国語(簡体字・繁体字)

小松市独自方式… 英語、韓国語、中国語(簡体字・繁体字)、ポルトガル語

事業費は、平成27年度実績では、Wi-Fiスポット整備費が、およそ4,830千円で機器購入・設置費、線設置費、回線契約料などです。

・木場潟多目的展望台(親機×1) 972千円(小松市独自)

・木場潟北・南園地(親機×2) 2,091千円(小松市独自)

・航空プラザ(親機×4) 1,487千円(小松市独自)

・大倉岳高原スキー場(親機×1) 279千円(FREESPOT)

通信料は、およそ200千円で、光回線料、VPN 利用料、フィルタリングソフト利用料などです。基本的には市単独財源です。(平成26年のみ「地域創生先行型として」国交付金4,830千円がありました)

利用実績は、延べ人数で、26年度が、FREESPOT方式36,072人小松方式21,708人、27年度FREESPOT方式52,264人、小松方式29,886人、28年度は4月から9月でFREESPOT方式71,548人、小松方式20,528人とスマートフォンなどの普及、認知度向上により利用者数は着実に伸びてきているとの事でした。

今後の課題として、セキュリティ問題があります。小松市独自方式では、1. 利用者の利便性を考え、利用規約に同意すれば、利用者登録することなく利用できた。2. 通信の暗号化もしていなかった。

そのため、犯罪予告や薬物密売などに悪用の恐れがある(発信元の特정이困難)こと、通信を他人が傍受しやすい(個人情報など漏えいの恐れ)ことを警察から指摘を受け、平成28年6月から「利用者登録の必須化」「通信の暗号化」を開始したとの事でした。

SSID毎に違う接続方法になる事。違うエリアに行くたびに、利用者登録が必要となり、どこに行けば使えるか、分からない状況にある。そのため、専用アプリで手続き等を一元化、利用可能スポットを地図上に表示できれば、便利になる。そのため、Japan Connected-freeWi-Fi(1回登録すれば回線を選ぶだけ、クラウド使用料がかかる)などへの参加を検討中との事でした。

国の動きとして、日本再興戦略2016「2020年までに主要な観光・防災拠点(学校などの避難所を含む)での無料Wi-Fi整備を推進」としている事。

その他には、小、中学生への影響…機器があればだれでも使える。ランニングコストの増大…使われるところに設置するのが大事である。防災拠点の小中学校では、一般の人がどれだけ使われるのか分からない。

とのことでした。本市も高速道路開通やインバウンドをにらんで、公衆無線LANを観光スポットやお店等の様々な場所での整備が必要であると感じました。

11月2日(水)は、黒部市下水道事業バイオマスエネルギー利活用施設整備運営事業について視察しました。

事業に至る背景として、①黒部市の生し尿・浄化槽汚泥・農集排水汚泥を処理していた新川広域圏し尿処理施設が老朽化。⇒ 生し尿のみの処理施設に更新②下水道汚泥は埋立処分、セメント工場での焼却処理等の処理方法で業者委託。⇒ 工場の休止・閉鎖、処理費の値上げ、環境問題がありました。

目標と対応は、①処理コストの削減⇒民間企業の資金・能力を活用(PFI方式)する。②環境負荷の軽減⇒バイオマスの活用をはかる。③持続可能な汚泥処理⇒下水汚泥の資源化することを目標としました。

事業の経緯としては、

H15 下水道汚泥処理事業基本構想策定(マテリアル利用からエネルギー利用へ)

H16～17 市町村合併協議

H18 黒部市下水道汚泥利活用事業実施計画策定

H19 PFI可能性調査業務実施

H19～20 年度PFIアドバイザー業務実施

H20. 1月 実施方針の公表

6月 特定事業の選定結果の公表

7月 募集要項などの公表(参加表明3グループ)

10月 提案書の提出(2グループ)

11月 優先交渉権者を選定(代表企業:荏原エンジニアリングサービス株)

12月 基本協定締結

H21. 2月 仮契約締結

H21. 4月 PFI事業本契約締結(特別目的会社:黒部Eサービス株)

8月 バイオマス施設着工

H22. 4月 新川広域圏事務組合浄化槽汚泥受け入れ開始

H23. 5月 バイオマス施設供用開始

H38. 4月 末事業終了

事業内容としては、事業方式は、BTO方式(サービス購入型)で、契約期間が設計建設期間:平成21年4月1日～平成23年4月30日、維持管理運営期間:平成23年5月1日～平成38年4月30日

受注者(SPC)は、黒部Eサービス株式会社で出資業者:荏原エンジニアリングサービス(株)、(株)荏原製作所です。

事業費は、設計建設費:約16億円(国庫補助金7億2千万円)維持管理運営費:約20億円です。

事業概要は、下水汚泥と食品残渣等を一体的に処理・資源化し、発電用化石燃料代替エネルギー等として有効利用するため、消化ガス発電施設及び汚泥資源化施設等を整備しました。

事業効果は、特長:化石燃料を用いず、バイオマスエネルギーだけで、汚泥を乾燥燃料化する。①資源循環システムの構築(CO₂ 1,000t/年を削減)②下水道汚泥、農業集落排水汚泥、浄化槽汚泥、食品残渣の一体的処理による処理コストの削減③地域内での新たな事業機会・雇用の創出等の地域経済の活性化④民間事業者の資金、経営能力及び技術能力を活用することができる「PFI法」に基づく事業実施による処理コスト削減及び公共サービス品質の向上⑤全国的に先進的な事業の実施による産業観光の活性化

今後の課題として、発注前は、①官民のリスク負担の設定②民間業者の事業参入への動機付け③廃掃法についての協議がありました。

供用開始後は、①バイオマス量・質の変動対策②事業者に対するモニタリング③デスポーザ設置の推進になっています。

デスポーザ設置を推進するために、デスポーザ設置補助制度を設けました。デスポーザ1基につき30,000円(但し設置費用の1/2内を限度)しています。

コーヒー粕は、市外にアサヒ飲料があり大量に均一した、油分の多いものが手に入る。汚泥に2割程度混ぜて化石燃料の代替えとして使用している。とのことでした。

議会報告は、36号～38号と郵送用の 34～38 号要約版を発行し、市民の皆さんに議会での質問や当局に対する提案などについて周知を図ってきました。

3 支出

科 目	金 額(円)	備 考
調 査 研 究 ・ 研 修 費	6 0, 6 6 7	支出内訳書添付
広 報 ・ 広 聴 費	2 0 7, 0 2 2	"
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	0	
会 議 費	0	
資 料 購 入 ・ 作 成 費	8, 4 0 0	支出内訳書添付
通 信 運 搬 ・ 事 務 費	6 4, 8 0 0	"
合 計	3 4 0, 8 8 9	

4 残 額 0 円

※「3 支出」の備考欄には、支出の内訳を記載してください。なお、この様式に記入しきれないときは、支出内訳書に記入し添付してください。

支出内訳書

支出科目 ① 調査研究・研修費

2 広報・広聴費

3 要請・陳情活動費

4 会議費

5 資料購入・作成費

6 通信運搬・事務費

氏名 小久保 広信

NO	年月日	内 容	債 権 者	金 額	領 収 書
	H28. 10. 31	会派視察時交通費・宿泊費		60,667	原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
	~H28. 11. 2				原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
			合 計	60,667	

市民平和クラブ管外視察研修 政務調査費分

項 目	内 訳	金 額	一人当たり	備 考
J R 運 賃	米沢～大宮～金沢 黒部宇奈月温泉～大宮～米沢	107,460	35,820	
レ ン タ カ ー	金沢営業所～黒部宇奈月温泉営業所	21,300	7,100	
宿 泊 費	ヴィアイン金沢	23,870	7,957	一人は7,956
宿 泊 費	魚津マンテンホテル駅前	22,800	7,600	
ガ ソ リ ン 代		2,476	825	
高 速 代		4,100	1,367	一人は1,366
			0	
合 計		182,006	60,669	一人は60,667

領 収 証

2016年11月 4日

市民平和クラブ 様

金107,460円

ただし、乗車券類 米沢→金沢、黒部宇奈月温泉→米沢(10/17精代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渡 谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
びゅう米沢701 No.000012



領 収 証

米沢市議会

小久保 広信

様

¥21,300_

但し、レンタカー代金として
上記の通り、正に領収致しました。

収入印紙

2016年 10月 31日

JR西日本レンタカー&リース株式会社

金沢

営業所

TEL 076-265-6639



領収書 Receipt

No. 00074130-00
Date 2016/10/31

市民平和クラブ 様

Total
金額 ￥23,870 -

Tax
(内消費税 ￥1,768)

但し、ご宿泊代

として、
上記金額正に領収いたしました。

ヴィアイン金沢

〒920-0858 石川県金沢市木ノ新保町1番1号
TEL:076-222-5489 FAX:076-222-5485

Staff

担当者



No 629452

領収証

平成 28 年 11 月 2 日

市民平和クラブ

様

¥ 22,800 -

内消費税等

但し

☒	ご宿泊代として	駐車場料金として
☐	ご食事代として	ご飲食代として

11/1 ~ 1泊 3部屋分

上記金額正に領収致しました。

印紙税申告納
付につき魚津
税務署承認済

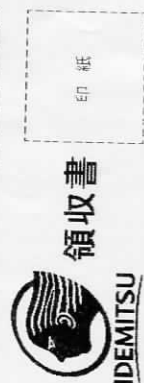
マンテンホテル株式会社

魚津マンテンホテル駅前 〒933-0006 魚津市釈迦堂1丁目14番8号 TEL(0765)25-0105
マンテンホテルチェーン

富山マンテンホテル 〒930-0029 富山市本町2番17号 TEL(076)439-0126
金沢マンテンホテル駅前 〒920-0022 金沢市北安江1丁目6番1号 TEL(076)265-0111
高岡マンテンホテル駅前 〒933-0023 高岡市末広町1番8号 TEL(0766)27-0123
敦賀マンテンホテル駅前 〒914-0059 敦賀市国広町401番4号 TEL(0770)25-0117
本社 〒930-0029 富山市本町2番17号 TEL(076)441-2177

現金 ☒	クレジット
小切手	振込
商品券	クーポン

担当者



若葉SS
TEL 217937
(有)八木商店
富山県黒部市若葉4210
TEL 0765-52-3314

売上
2016年11月2日
11:12
ウエ
現金固定 01-217937-00000-0000-0
出光ゼアス 19.20 L
01200.00 P-3 * 2476円

合計
(内、消費税等(8.00%)) 2,476円
183円

釣銭
1万円: 7,524円
5千円: 2,524円
3千円: 524円

伝No: 10056 担当: 0006 スタッフ

ご利用 年月日	ご利用店名	ポイント	ご利用 金額 (円)	お支払 方法	今回 回数	今回請求 金額 (円)	摘要
	5578-50XX-XXXX-1087		小久保 広信 様				
161027	ETC通行料金	☆	310	① 1回払	1	310	ETC 米沢北 南陽高島 普通車
161111	ETC通行料金	☆	2380	① 1回払	1	2380	ETC 金沢東第一 魚津 普通車
161111	ETC通行料金	☆	490	① 1回払	1	490	ETC 金沢西第一 美川 普通車
161111	ETC通行料金	☆	450	① 1回払	1	450	ETC 美川 小松 普通車
161111	ETC通行料金	☆	780	① 1回払	1	780	ETC 小松 金沢西第一 普通車
161111	ETC特別割引	☆	220	① 1回払	1	220	ETC 米沢北 南陽高島 普通車
161111	ETC特別割引	☆	220	① 1回払	1	220	ETC 南陽高島 米沢北 普通車
	** 今回ご利用金額合計 **		4850				
	** ご請求金額合計 **		4,100			4850	
◇計画的なお支払には『リボ払い』が便利！ 高額な買い物をしたときも、たくさん買い物をしたときもリボ払いならお支払はほぼ一定。お買物のあとでもリボ払いに変更できます。 ※お支払コースの変更はファイナンスデスクで承ります ※リボ払いのご利用は当社所定の手数料がかかります。							

※ポイント：今回ポイント獲得対象のご利用に☆等を表示、※お支払方法：お支払方法またはお支払回数を表示(ボ-1=ボーナス1回払い、ボ-2=ボーナス2回払い)、※今回回数：今回のお支払いが何回目かを表示、※摘要：ボーナス払いのお支払い月など一部のご利用についてのご説明(海外でのご利用には現地通貨額・通貨略称・換算レート)を表示、◎は支払方法を変更できます。ただし一部ご要望にお応えできない場合がございます。

ご案内

★カードのご請求やサービス内容は、表面のトヨタファイナンスお問い合わせ先までお電話ください。
お客さまをご担当させていただくのは下記の販売店です。お気軽にお立ち寄りください。スタッフ一同心よりお待ちしております。
トヨタカローラ山形株式会社 TEL 023-641-2120

カードの紛失・盗難後の不正利用が増えています！

駐車中の車や、飲食店、電車内等でのカードの紛失・盗難による不正使用が、多発しております。カードの保管・管理には十分ご注意ください。また、カードの紛失・盗難に気づかれた際は、速やかに弊社までご連絡ください。

支 出 内 訳 書

支出科目 1 調査研究・研修費

② 広報・広聴費

3 要請・陳情活動費

4 会議費

5 資料購入・作成費

6 通信運搬・事務費

氏 名 小 久 保 広 信

N0	年月日	内 容	債 権 者	金 額	領 収 書
1	H28.5.9	議会報告印刷代 (36号)	(有)シティプリント	28,512	原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
2	H28.9.21	議会報告印刷代 (37号)	(有)シティプリント	24,192	原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
3	H28.11.9	議会報告印刷代 (38号)	(有)シティプリント	24,192	原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
4	H28.11.21	議会報告印刷代 (34~38号要約版)	(有)シティプリント	32,400	原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
5	H29.2.28	議会報告郵送代	日本郵便株式会社	97,726	原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
			合 計	207,022	

支 出 内 訳 書

支出科目 1 調査研究・研修費

2 広報・広聴費

3 要請・陳情活動費

4 会議費

5 資料購入・作成費

6 通信運搬・事務費

氏 名 小 久 保 広 信

N0	年月日	内 容	債 権 者	金 額	領 収 書
1	H29.3.8	全国農業新聞	全国農業新聞	8,400	原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
2					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
3					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
4					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
			合 計	8,400	

領収証

No. _____

小久保広信 様

H28 年 5 月 9 日

金額					
		9	2	8	512

但 議会報告 No.36 印刷代

上記の金額正に領収致しました。

現金			
小切手			

CITY PRINT

有限会社 シティプリント

〒992-0047 山形県米沢市徳町5-28
TEL.0238-21-6658 FAX.0238-21-7790



係

領収証

No. _____

小久保広信 様

H28 年 9 月 21 日

金額					
		9	2	4	192

但 議会報告 No.37 印刷代

上記の金額正に領収致しました。

現金			
小切手			

CITY PRINT

有限会社 シティプリント

〒992-0047 山形県米沢市徳町5-28
TEL.0238-21-6658 FAX.0238-21-7790



係

領収証

No. _____

小久保広信 様

H28 年 11 月 9 日

金額					
		9	2	4	192

但 議会報告 No.38 印刷代

上記の金額正に領収致しました。

現金			
小切手			

CITY PRINT

有限会社 シティプリント

〒992-0047 山形県米沢市徳町5-28
TEL.0238-21-6658 FAX.0238-21-7790



係

No.

H28 年11月21日

上記の金額正に領収致しました。

〒992-0047 山形県米沢市徳町5-28
TEL.0238-21-6658 FAX.0238-21-7790



毎度ありがとうございます

様

おつり	¥300
-----	------

印紙税申告納
付につき麴町
税務署承認済

〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時: 2017年 2月28日 14:42
担当: 木村 武徳
発行No. 170228K5164 端211031711
連絡先: 米沢郵便局
TEL: 0238-22-5021

No 4

平成 29 年 3 月 31 日 まで

支局長 永

支出内訳書

支出科目 1 調査研究・研修費

2 広報・広聴費

3 要請・陳情活動費

4 会議費

5 資料購入・作成費

6 通信運搬・事務費

氏名 小久保 広信

N0	年月日	内 容	債 権 者	金 額	領 収 書
1	H28.4~H29.3	インターネット接続料	(株)ニューメディア	64,800	原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
2					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
					原本添付 コピー (原本は 議員に添付)
			合 計	64,800	

米沢市春日一丁目3-60

小久保広信様

100422202

2017年3月31日

米沢市春日四丁目2番75号

株式会社ニューメディア

代表取締役社長 酒井彰

電話 0238(24)2525



領収明細書				
年 月	TV利用料	インターネット 利用料		月 計
2016年4月		¥5,400		¥5,400
2016年5月		¥5,400		¥5,400
2016年6月		¥5,400		¥5,400
2016年7月		¥5,400		¥5,400
2016年8月		¥5,400		¥5,400
2016年9月		¥5,400		¥5,400
2016年10月		¥5,400		¥5,400
2016年11月		¥5,400		¥5,400
2016年12月		¥5,400		¥5,400
2017年1月		¥5,400		¥5,400
2017年2月		¥5,400		¥5,400
2017年3月		¥5,400		¥5,400
年間領収合計金額				¥64,800

担当者 宇津木